

伝統構法の耐震性能を学ぶ

九州民家大学 第五期

へ構造編へ

この講座を学べば古い木造建築や伝統構法の耐震診断、耐震補強ができる。

兵庫県南部地震では死者約 6000 名余で死亡者の約 88%が圧死（兵庫県警発表）です。建物が人を死なせたのです。この当時神戸には戦前の伝統構法住宅は神戸大空襲がありましてほとんどありませんでした。地震が起きるたびに古い木造が倒壊した、瓦が悪いみたいな、検証せずの報道があります。地震動に対応する木造建築物の耐震メカニズムを学ぶ必要性があります。今「東南海トラフ地震」が切迫していると言われている中「古い木造建築の耐震補強」「人が死なない建物」をつくるにはどうしたらいいのかを多面的に学びたいとおもいます。尚大阪、関西万博での「大屋根リングでは、貫工法という伝統工法を採用し、木材同士が衝撃を分散させ、耐震性にも優れている技術は京都清水寺の清水の舞台にも用いられている」と紹介されています。国土交通省の「気候風土適応住宅」も伝統的構法を守ろうという姿勢です。今回の講師は今年熊本県県立大学を退官された北原昭男先生です。先生はかつて京都防災研究所に在籍され各地の地震被害を調査されてきました。熊本県立大学では「現場」と共同しながら構造実験をされてきました。先生の知見を学び、次につなげたいとおもいます。

九州民家大学学長 宮本繁雄

講師 北原昭男氏

元熊本県立大学教授（2025 年 3 月退官）京都大学にて博士の学位。鹿島建設技術研究所研究員、京都大学防災研究所助手、鳥取環境大学助教授、熊本県立大学教授。木構造学、伝統木構法の耐震メカニズムの研究。熊本地震では多くの調査、究明に携わる。北原先生の紹介
古民家の調査を行い、伝統構法に合う補強方法を研究してこられました。貫構造では「稲山理論」が有名ですが、貫ではくさびはめり込みや応力の伝達に大事な役割を果たします。先生は現場の職人とともに楔の形状、材種を変え最適な楔の材種や形状を導かれました。現場主義の方です。



● 講演スケジュール

①	10 月 18 日（土）	会場 A	木造建築物の構造的分類と地震被害の特徴
②	10 月 19 日（日）	会場 A	
③	11 月 29 日（土）	会場 B	構造実験と木造建築物の特性
④	11 月 30 日（日）	会場 C	
⑤	12 月 13 日（土）	会場 C	構造計算と建築物の考え方 伝統建築物に適した考え方とは？
⑥	12 月 14 日（日）	会場 C	
⑦	1 月 17 日（土）	会場 B	伝統構法の耐震性能と新しい耐震要素の実験とそれを用いた耐震補強
⑧	1 月 18 日（日）	会場 B	
⑨	2 月 7 日（土）	会場 C	講義を通して生まれた新しい疑問を語り合う
⑩	2 月 8 日（日）	会場 C	

●オンライン配信と講義動画の公開について

オンライン（ZOOM）でも同時配信。9 月 30 日までに下記の方法でお申し込みいただき、入金の確認ができた方のみ前日までに ZOOMアドレスをご案内します。講義終了後には講義動画の公開も行います。専門業者による配信ではないため、画像・音声に乱れがある場合があります。あらかじめご了承ください。

●申し込みについて

◆会場 A：久留米リサーチパーク（久留米市百年公園 1-1）
B：久留米シティプラザ（久留米市六ツ門町 8-1）
C：久留米ビジネスプラザ（久留米市宮ノ陣 4 丁目 29-11）

◆時間：土曜日は 14：30～16：30、日曜日は 9：30～11：30

◆受講料（全 10 回）：一般 30,000 円、主催団体の会員 15,000 円、見習い 15,000 円（会員の工務店等に所属する人で 30 歳までの方、学生）※申込後の会員登録も可能です。登録が確認された後、差額は返金します。（会員登録がお得です。詳細はメールか電話で事務局に確認願います。）

◆定員：来場参加者人数-70 名（先着順）オンライン参加-無制限

◆申込締切：9 月 30 日（火）※受講料の入金確認をもって、正式申込とします。

◆申込方法：E-mail 又は FAX にて。氏名、所属する主催団体名（それ以外は一般とします。）電話番号、E-mail アドレス、来場参加かオンライン参加か記載してください。右下の QR でも可能

※基本 E-mail としますが、PC 環境がない方は FAX でも可

◆振込先：ゆうちょ銀行（記号）17110 （番号）30981071 キュウシュウミンカダイガク

◆申込アドレス：minka2012_jmraqr@yahoo.co.jp FAX:0946-21-5077

◆問い合わせ：0946-21-5076（悠山想 宮本まで）



主催：NPO 伝統木構造の会九州地域会、NPO 日本民家再生協会九州・沖縄地区委員会、新建築家技術者集団福岡支部